

タイトル：奥信濃 100 が、JEPLAN / BRING™と連携し参加ランナーの不要になった衣類の回収を実施

奥信濃 100(開催日：2023 年 6 月 9、10 日)は、株式会社 JEPLAN の「服から服をつくる®」サーキュラーエコノミーを社会に実装するブランド「BRING™」と連携して、衣類品回収を毎年実施いたします。



奥信濃 100(主催：奥信濃 100 実行委員会)は、長野県木島平村で「100 年先もおもしろい」のコンセプトのもと、参加ランナーだけではなく、大会に関わるすべての人・舞台となるまちが環境に負荷の少ない運営となるような大会を目指しています。

今回、いまの世代が楽しんでいるアウトドアフィールドおよび自然環境を後世に残していきたいという想いが合わさり、衣類品回収を実施する運びとなりました。イベント当日、受付会場にて参加ランナーから不要になった練習着や過去の参加賞 T シャツなどを回収します。回収された衣類は、素材に応じてリユース・リサイクルが行われ、なかでもポリエステル 100%の衣類は、JEPLAN 独自のケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」により再生ポリエステルにリサイクルされ、新たな衣類等の原料に生まれ変わります。

今後も「100 年先もおもしろい」というビジョンの実現に向けて、引き続き株式会社 JEPLAN と連携し、大会実行委員メンバー一丸でサステナブルな大会運営に努めてまいります。

レース名：奥信濃 100

主催：奥信濃 100 実行委員会

開催日：2023年6月9日（土）～6月11日

衣料品回収概要：スノーリゾートロマンスの神様/会場・受付(受付時間のみ)

■回収できる服の形状

- トップス類(Tシャツ、ドレスシャツ、セーター、ポロシャツ等)
- ボトムス、スカート類(ジーンズ、チノパン、スカート等)
- アウター類(コート、ジャケット、ブルゾン、ダウンジャケット等)

■回収できない物

- 肌着、下着、靴下類
- 靴、カバン類
- 革製品
- 帽子類
- 手袋、マフラー類
- タオル類
- 布団、毛布、シーツなどゝの寝具類
- ベット服
- 著しく汚れている物、濡れている物等

BRING™

BRING™は、毎日の生活と自然の中で生き延びるための服をつくれます。

そして、その生活を続けていくために、様々なブランドと一緒に使わなくなった服の回収を行い、自社工場の独自の技術で服の原料に再生し、再び服にまで何度も循環させるサーキュラーエコノミーを社会に実装しているブランドです。

直営店：BRING EBISU(東京都渋谷区恵比寿西 2-9-8 大澤ビル 1F)

BLANK APPAREL

ポリエステルを サステナブルに。

工場の繊維くずや古着をリサイクルして作られた再生ポリエステル”BRING Material™”を素材の一部に使用した、アパレルやユニフォーム、グッズ、ノベルティ制作向けのプリント用ボディブランド。BRING™の回収プラットフォームで回収し、様々な資源に循環させることができます。